

東京産の食材「ブルーベリー」の文例②

ぼくが住む小平市は、緑が多い地域です。だから、様々な食べ物を栽培していて、新鮮です。ぼくがおすすめする食材は、小平市の中でも一番有名で、ぼくが大好きな小平ブルーベリーです。

①なぜ、小平ブルーベリーは有名なのか

小平市は、日本のブルーベリー発祥の地です。それは、日本の「ブルーベリーの父」とも呼ばれている岩がき教授が、アメリカの気候に合ったブルーベリーを取り寄せたのが始まりです。教授の教え子が小平市の農家で、昭和四十三年（一九六八年）に小平でブルーベリーの栽培を始めました。

②小平ブルーベリーとは

小平ブルーベリーは、有名ですが特別な品種ではありません。小平市の人たちが、大切に育ててきたことが、特徴です。育ててきた人たちの思いが、色合いやほどよい酸味につながっているのだと思います。

③こおらせるとさらにおいしい！

ぼくがおすすめするブルーベリーの食べ方は、こおらせて食べるという食べ方です。この食べ方は、こおらせることによってシャーベットのような食感でうまみがぎょうしくされて、とてもおいしいデザートに変身します。夏には、アイスの代わりにもなります。

これらのことから、ぼくがおすすめする東京産の食材は小平ブルーベリーです。小平市が栽培を始めた食材で、大切に育ててきました。おいしくて、ぼくが大好きな食材です。ぜひ、たくさんの人に食べてほしいです。